

激動の半世紀を 着実に前進

□ 神栄石野証券創業50周年を祝う



(写真) 上右/石野成明社長 左/左より金井元彦県立近代美術館館長、坂井県知事、石野成明社長、島田文六社長
下右/ハワイ、さくらの女王、ゲイル美智代・小池も親善大使としてお祝いに(左の女性)、下左/石野夫人を囲んで

昭和8年に神戸元町通りで誕生し、今日、証券業界で確固たる地位を誇る神戸生れの代表的企業、神栄石野証券株式会社が創業50周年を迎え、創業記念日の11月8日神戸ポートピアホテル「儲楽の間」で、その謝恩パーティーが開かれ約500名の人々がお祝いに駆けつけた。

式典開始とともに、坂井時忠兵庫県知事が、まず挨拶に立ち、「激動の半世紀を乗りきり、神戸に根を張って活躍してきた神栄石野証券に心から感謝と敬意を示したい。また、神戸に再び証券市場を開き、都市の活性化の起爆剤となつてほしい」と祝辞を述べた。さらに、神戸の経済産業界の代表として神戸製鋼所牧冬彦社長は「情報産業の先端である証券業界にありいつも時代を先取りしていく神栄石野証券のさらに一層の発展に期待する」と挨拶、現名誉会長の石野貞雄氏の業績をたたえた。

乾杯の音頭は、乾汽船会長の乾豊彦氏、威勢のよい「乾杯!」の声で、会場、いよいよ盛り上がった。これをうけてお礼の言葉に立った石野成明社長は、「我が社が50周年を迎えることができたのはひとえに、皆様の支援あつてのもの。51周年にむけて明日からもなお一層の努力を皆様に誓います」と語った。

話題のひろば

<II>

□華やかに田崎ビルが竣工

“真珠の殿堂”が 神戸に誕生



(写真上・右) 喜びの田崎夫妻 (同・左) 鏡割りをする左から木口衛ワールド会長、田崎社長、乾豊彦乾汽船会長、石原大阪銀行頭取のみなさん (下・右) ショーでは真珠の美しさが出席者を魅了した (同・左) 設備も素晴らしい田崎ホールでのショー。

十一月一日、ポートアイランドファッショントウンに田崎真珠(田崎俊作社長)の新社屋「田崎ビル」がオープンしたが、四日、竣工披露セレブションが同ビル二階の田崎ホールで盛大に開かれた。

挨拶に立った田崎社長は、「かねてから真珠の殿堂をつくりたいと思っていたが、それに近いものが出来て嬉しい。これからの真珠・宝石業界は文化性と経済性をいかに融合させるかを考えて行かないといけない」と述べ、田崎ビル竣工を機に「企業文化」のより一層の振興を強調した。

同ビルは地上九階地下二階建てで、五・九階部分を事務所として使用。田崎社長の言う「企業文化」の具体化として、真珠や宝石の美を様々な手法で表現、構成する展示空間「エスパス・ビジュウ」(一階)、多目的に使えるホール「エスパス・メディア」(二階)など一・二階はパブリック・スペースとして構想されている。

セレブションでは、「ミステイ・イン・真珠」をテーマとしたモノトーンファッションと真珠を主体としたファッションショーも披露され、真珠のもつ美しさとともに、ホールの設備の素晴らしさに出席者は賛辞を惜しまなかった。「世界のタサキ」へ向けて、さらに大きく一步を踏み出したようだ。

●明日の神戸を創る企業群像

経営に“美学”が生きる

田崎真珠



田崎俊作田崎真珠社長

—今日は、すごく、にこやかでいらっしやいますね。

田崎 いやあ、朝方、いい夢を見ましてね。どうも昨日、大阪湾での「3大阪世界の帆船まつり」をモーターボートに乗って見ていたせいか、海軍の夢なんです。

—確か戦争中には海軍におられたんですね。

田崎 そうそう。元の海軍に戻っていた。海軍兵学校を卒業した士官候補生の連中の集いがあって、その顔が実に生々としていた。ハッと目が覚めて、夢だと分かったのですが、身体がものすごく爽快だった。

—敗戦のときはお幾つですか。

田崎 私は昭和四年生れだから、数えの十七歳。ガチガチの国粋主義者でした。それから長崎高商へ入って、哲学や経済を学び、時代が時代ですから試行錯誤を繰り返返

していました。周囲の連中もそうでした。

—田崎真珠を創業されたのはいつですか。

田崎 昭和二十九年です。家賃四千五百円のアパートを二部屋借り、住まいと仕事場に分けてスタートしました。以前に勤めていた会社で知り合ったヴェテランが三人手助けしてくれたんです。それは元の南蛮美術館の近くでしたが、手狭になったので、熊内橋に移り、それから現在地（中央区旗塚通）になりました。

—そして、十一月四日に、ポートアイランドのファッシュンタウンに新社屋を竣工されましたね。神戸らしさということはお考えになりましたか。

田崎 特にそういう意識はなかったのですが、真珠会社としてふさわしい建物や中身をつくったら、それが期せずして神戸らしさのあるものとなった。新しい時代を象徴する建物になるようにとは気を配りました。最初から完璧なものは出来るわけがないので、これを踏み台として一歩一歩いいものをつくって行きたいですね。

まあ、本社ビルとは言っていますが、そこでわれわれが働き、外国からのバイヤーや国内のお客さまとの取引引きをやり、また、真珠のネックレスをつくる工場も入ります。総合的な機能を果たします。しかし、本当のことを言うと、売らなくてもいい、「見せる」だけという贅沢なものをつくりたいわけですよ。でも、それは借金なしでつくりたいいけないですがね(笑)。

新社屋竣工は、わが社としては一つの前進だと思うし、ますます頑張らないといかんと張り切っておるんです。

—お話を伺っていますと、神戸の男性は頼もしいなあと感じますね(笑)。

田崎 うん、そうでしょうね。これまでは、神戸は何をやっているのかという声が多かったが、頼り甲斐のある男性が増えて来ますよ。その意味でもファッションタウンはアピールすると思う。これからの神戸にはみんなが脅威を感じるのではないですか。

私は長崎の出身なので、今までは九州から来た男として見られていましたが、新社屋の竣工を機会に、神戸により一層根を張ったわけだから、これからは、“神戸から出た男”として見て欲しい、と思うわけです。神戸の真珠屋もみな、そう思っただけで欲しいですね。

—真珠は“美の使者”。傍から見ていると、夢のあるお仕事ですね。

田崎 そうですね。夢というか、ロマンというか、経営者には“美学”がないといけませんよ。大体、私は、これでもロマンチストなんです(笑)。

—真珠業界には、そういう方が多いですね。

田崎 端的に言うとう経済活動を通じて利益をあげ、企業と社員、企業と社会との関わりの中で、すべてが繁栄し

ないといけない。経営者だけ、あるいは企業だけの利益

追求に終わってはいけない。勿論、反社会的なことをや

ってはいけない。しかし、利益と夢とは相反することが

ありますね。会社がボシヤっては何にもならない。その

ために義理や人情を切り捨てることもある。尊い犠牲を

払ってでも、割り切って行動しないといけない。そこに

“美学”が生まれて来るわけですよ。

—もう少し経営理念についてお聞かせください。

田崎 さっき言いましたように、私は十七歳で敗戦を迎

えた。そのときにこれまでの価値観がスッカリ変わった

わけです。つまり経営には、経済は勿論、政治、文化、

宗教などすべてが含まれるというのが私の会社経営の理

念なんです。実は敗戦のときにそれに気がついたん

です。単に給料を貰う代償として仕事をするというのは

なく、文化やスポーツなどすべてを考える力強い企業活

動を展開すれば、どのような社会体制になろうともわれ

われは存続できるというのが、私の哲学です。

—今春に、世界的なヴァイオリニストのユーディ・メ

ニューインを招聘されましたね。

田崎 ただ、やれば良いというものでもない。超一流の

ものを年に一回は何かやりたいですね。それとスポーツ

関係のもの。今や経済は爛熟期。これからは文化とス

ポーツの時代です。そういう分野で社会に貢献できれば

と思っておるんです。

—最後に今後の抱負を。

田崎 結局、私は仕事に恋をしたんですね(笑)。人間の

欲望には食欲とか性欲とかいろいろありますが、単な

るエンジョイだけでは困る。何か大きなことに挑戦して

行くときに味わうサドとマゾとが混ざりあった感覚。こ

れが最高の快楽ですよ(笑)。七十歳になったら自叙伝

でも書きたいなと年寄り臭いことを考えておるのですが

(笑)。それまでは健康第一で頑張りたいですね。

□田崎真珠株式会社

神戸市中央区港島中町六丁目三二
電話(〇七八)三〇二一三三三



竣工なった田崎ビル<ポートアイランド・ファッションタウン>

●明日の神戸を創る企業群像

お湯のある快適な生活環境づくりを

ノーリツ



太田敏郎 株式会社ノーリツ社長

株式会社ノーリツは、“お湯”を通じて新しいライフスタイルを提供する住宅設備機器メーカーとして広く知られていますが、まず会社設立時のお話しをお聞かせ下さい。

太田 私は江田島の海軍兵学校で終戦を迎えました。それも、特殊潜航艇への上船命令が出た一週間後ですからギリギリのところで一命を得たというわけです。その後、故郷の播州で農業をしながら、“何かを”と考えていたんですが、ある時友人の紹介で風呂釜の発明家に会いましてね。これが私の運命を決定づけたんですよ。彼の「風呂は人間の命である」という理論に深く感銘しまして、二人でたしか七〜八万円を元手に事業を始めました。ところが、彼は職人気質とでも言うのでしょうか、経営観念が

全く無くてね、一年後には見事に行き詰まりました(笑)。底焚き釜とタイル仕上げの風呂という、当時としては文化的で夢のある画期的な商品だっただけに、なかなか諦めきれませんでしたね。そこで彼から特許権を譲り受け、同時に大勢の方から資金援助も得まして、五十三万円で能率風呂工業株式会社を設立したんです。それが昭和二十六年で、当社のスタートとなるわけです。

その後、薪や石炭の時代からガスの時代になるので、

太田 やがてガス全盛時代が来る事が予測されましたので、他社とは一味も二味も違うガス釜を作ろうと研究にとりかかりました。たまたま航空エンジン研究の權威で風呂が大変お好きという、東京大学の富塚先生を存じ上げていましたので「お知恵拝借」とご相談したところ、「B29のエンジンはアルミ製だった。ガス釜をアルミで作れ」というわけです。アルミというと、梅干で穴のあく弁当箱のイメージがありますから(笑)「ええっ」と驚きましてね……。ところが、純度の高いアルミというのは耐熱性も優れていますし、もちろん熱効率もいいんですね。

昭和三十六年に風呂業界で初めて、総アルミ製のガス風呂釜の開発に成功したのですが、当時、ガス風呂の釜といえは真鍮製が常識でしたから、その性能をなかなか認めてもらえず苦労しました(笑)。科学的なデータをもとにガスを会社を一社一社説得して回りまして、アルミの時代を創り上げていったんです。

その後、業界初のカラ焚き防止装置「ガスカット」(昭

和四十三年)や、浴室からタネ火が点けられるリモートコントロール装置「マジコン」(昭和四十五年)などを次々と開発して、安全で便利な風呂釜時代を生み出したというわけですよ。

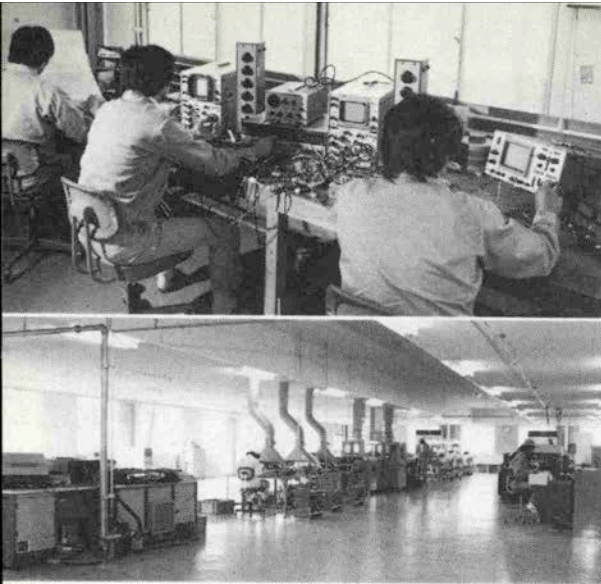
その技術開発力を生かして、給湯機やボイラー分野にも進出し、また都市ガスや石油への燃料転換にも積極的に取り組みまして、今や温水機器の総合メーカーとしての道を歩んでいます。

社名の方も、新しい時代に対応しようということで、昭和四十三年に「ノーリツ」と改めました。

——現在、電子技術の応用によって、安全、便利、省エネ、省スペースという時代のニーズにマッチした機器を次々に開発されているのは、そうした技術研究体制が充実し、確立されているからですね。

太田 その通り。よく「ノーリツは営業力が強い」と言われますが、それは優れた技術開発力に基いているからですよ。

「よそとは一味も二味も違うもの」を作らないと、私達は生きてゆけませんよ。逆に「よいもの」を作れば、消



(上) 先進製品を生み出す技術開発 (下) 電子部品の組立工場

費者の方も受け入れて下さいますね。私は当初から、社内には開発力は絶対必要と考え、昭和三十一年には兵庫県工業奨励館内に研究部門を設けるなど、終始、時代にさきがけて研究開発を進めてきました。

現在は、明石と西井ヶ島の2つの研究所があります。研究部門に所属する人数が全社員千六百人の1割以上という数字からも、いかに技術開発に力を注いでいるかがおわかりいただけるでしょう。

その結果が、本年度年商、五百三十億の突破につながっていると言えるでしょうね。

——太田敏郎社長の経営哲学をお聞かせいただけますね。

太田 まずひとつには、今、申し上げましたように製品開発を優先させるということですね。

次には、人材の育成、特に幹部の養成ですね。企業は人なりとよく言われますが、私は特に幹部の質、幹部の生き様が企業を左右すると思いますね。常に「適材適所」であるかを注意して、その人に合ったセクションで十分実力を発揮してもらえば、個人にとっても会社にとってもプラスになるはずですよ。

三つめは、「和して同ぜず」という事です。おたがいに信頼しあつた上で、言いたいことを言い、人の意見を聞くことが大切だと思います。最近「同じで和ぜず」というのが多くてね(笑)。

——最後に、これからの抱負や展望などを。

太田 具体的には、昭和六十五年には年商一千億円の目標を達成したいと思っています。

そして、ただお風呂や台所にお湯が出れば良いというのではなく、年々変化していく生活様式に対応して、家庭という生活空間に憩いとくつろぎを提供することが、私達の役目であると考えております。「お湯」を通して新しいライフスタイルを提案することにより、夢作りの先導役として常に前進し続けたいですね。

□株式会社 ノーリツ

神戸市中央区明石町32 電話(〇七八)三九一—三三六

KOBE FASHION SPOT

★「色」のイメージを使って、音楽に乗れば「気分は最高」

京都神フワッシュ・マンズに合わせ、神戸ドレステイカ学院（学院長 福富芳美）が、第31回フワッシュ・ショー「色・音・気分」を、10月30日、勤労市民会館7F大会場に於て開催した。神戸の町に、フワッシュ界の新星を生むこの学院のショーは、アパレル業界にとって、毎回関心の高い催しである。また今回企画・構成など全てが学生の手によって



学生による作品「気球」

ショーの中では、金貨・銀貨などに選ばれた作品も同時に発表されていた。「しっかりと技術に裏づけられた感性」を目標とする神戸ドレステイカの今回のショーが、神戸フワッシュの刺激剤になれば、町もますます踊るであろう。

★紳士もエクセーヌでおしゃれを

13番目店、徳島店をオープンしたさとう百貨店が、10月12日（水）、5Fメンズフロア・特設会場に於て、「秋・冬・東レエクセーヌファッションショー」を開催した。自ら、エクセーヌのスーツで登場した岡田真澄さんの軽妙なおしゃべりと共に、数種のエクセーヌ商品が紹介された。



エクセーヌのスーツで登場した岡田真澄

ポリエステル素材を使い新感覚のニットとして売り出し中の「東レ」エクセーヌは、「しわにならない」「洗濯が可能」「虫がつかない」などの利点を持ち、今注目されている。日本で生まれたこの商品、ヨーロッパでも人気が高いという。ハイスセンスを持ち合わせた

神戸の紳士諸君、今年の秋冬のオシャレはこれできまり。

★ドルチェ・マックOPEN

センター街1丁目に本店をもつMAC（植村孝一社長）は11月1日、装いも新たにドルチェ・マックをオープン。ガラス張りのシャープな外観、インテリアもシンプルで洗練されている。1階はメンズ、2階はレディース、3階は自由は使えるフロアという構成だ。都会に生きる男女をイメージにしたカジュアルウエアのドルチェは、神戸っ子にも人気が高く早くも話題を呼んでいる。3階のフロアは、ギャラリーになったり、パーティ会場になったり、アイデア次第でフルに活用



openしたドルチェ・マック
フルに活用できるスペースで植村社長の最もPRしたいところ。ドルチェファッションに身をまといファッション

ンについて語り合うのもいいですね。
電話33210141

★ラブリーなミルクメリーショップ・ベル根

ベビー子供服とマタニティーの「ベル根」が、8月8日、ワールドのブランド・ミルク・メリーオンリーショップとして生まれかわった。アーリーアメリカンの手作り感覚と伝統を生かした優しい洋服、無邪気さ、あどけなさ、のびやかさにおしり感覚をプラスした遊び着など、1歳から4歳までのベビーファッションが揃っている。



また、マタニティーは、ピエールカルダン、ルイフェロー、サッスーンなど、秋・冬の新作が展示されている。

ファッション・ナブルな若いママにぴったりのお店だ。
電話51112329

★シェレール10周年なごやかに

加納町三丁目にあるモッド・サロン・シェレール（安川雅子さん）が、10周年を迎えて10月28日午後6時から、オリエンタルホテルにおいて「シェレールディナーショー1983」音と光のプログラム「を聞いた。



花束を受ける安川さん

はらの花蔵の舞台にくりひろげられたショーは、タウンものから夜のロングまで季節の流れの中で次々と紹介されて行く。ラストは当日の特別ゲストの尾崎紀世彦さん。歌唱力充分の迫力ある声で会場を圧倒し、ものまねまでするサービスぶり。また、旅行券30万円相当が二人のお客さんに贈られて大喜び。安川さん最上の日であった。

★フロアに手は動きを受けて
より美しいメークアップを

三三街の化粧品店「絹屋」が化粧品メーカー、レブロンとの協賛で10月14日、レブロン秋のルック発表会を開催した。レブロンの中でもグレイドの高いブランド、アルティマから「輝く夜の翼」ナイトウィングをテーマにピンク系、ワイン系、ルビー系の三種のメークが新作発表された。各カラーは、マニキュア、はは紅、アイシャドウがカラーコーディネートされ、今年の秋冬のファッションカラーともマッチしている。当日は、百名近くが参加し、アドバイザーが個性に合わせてメークからスキンケアの指導を。学生やOL、ミセスも美しく装うメークに興



勢揃いしたスタッフ達

電話33115778

SERIZAWA CHRISTMAS COLLECTION '83



80th ANNIVERSARY
時を兼ねたことに美し

聖夜の造形

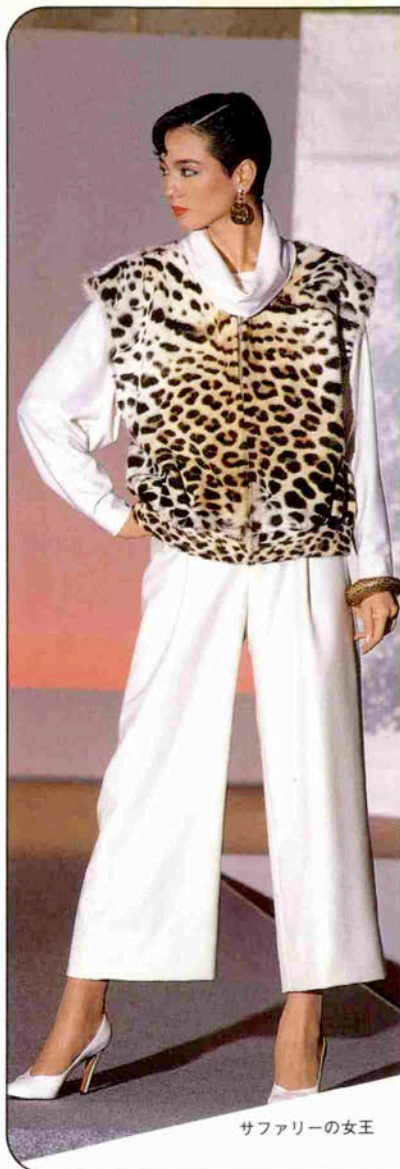
黒。香り高く燦く無言のことば。

ミステリアス・イヴ



serizawa
KOBE

■本店 神戸市中央区三宮町3丁目1-8 TEL.(078)331-1695 ■さんプラザ店 ■センター街店 ■さんちか店 ■メンズセリザワ KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI



サファリーの女王



黒い蝶



アフリカン・レオパード



クチュール&ブティック

ウインザー

山田 富紗子

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目 さんプラザ2F TEL (078) 331-7952



火の鳥
デザイン・藤本ハルミ



黒孔雀の女王



白鳥のプリンセス

真珠・宝石
金子眞珠店

神戸市東灘区住吉町堂ノ本1824 ☎(078)822-1106代
東京・大阪・神戸・福岡・長崎・佐世保

私はいまピンクのこころ
やさしく 愛らしく
カセットに夢をこめて



光の蝶〈真珠協力／木下真珠〉

FAIRE PRESENT DE CHOIX



カセット

砂川松枝

■大丸店 中央区三宮町3丁目3-1-16 ☎391-4992

■FANTASTIC SALON 中央区北野町4-9-18 カサフェニックス1F ☎241-5482



真珠の囁きと 狼のエレジーと...



株式会社 山勝真珠店

心斎橋店・大阪市南区心斎橋新1丁目11(大丸前) TEL(06) 251-1287
中津店・大阪市大南区東洋ホテルアーケード TEL(06) 372-6854
さんちか店・神戸市三宮さんちかタウン(ハイモートタウン) TEL(078) 391-4325
岡山店・岡山市一豊街(ハイモートタウン) TEL(0862) 32-9024
ジョイナス店・横浜市相模ジョイナス3階 TEL(045) 321-6717

株式会社 山勝真珠東京支社

虎ノ門店・東京都港区虎ノ門(虎ノ門山勝ビル1階) TEL(03) 437-3320
赤坂店・東京都港区赤坂6丁目(赤坂山勝ビル1階) TEL(03) 470-0222
西新橋店・東京都港区西新橋1-10-14 TEL(03) 501-7237

モデルスト・大西真子
(株式会社山勝真珠店・山勝真珠東京支社)
チーフデザイナー



「リスのロンド」
大西 節子



「ケニアの午後」
砂川 松枝



「ミセスふくろうのお出かけ」
藤本 ハルミ



「黒猫レーサー&レーサーの恋人」
大里 最世子



「ライオンの将軍」
市野木 江充子



「熱砂の黒豹」
山田 富紗子

神戸生まれの ファッションクリーニング

洋服のシルエットを大切に、
手入れする感覚のクリーニング



K.F.M〈クベ ファッション モデリスト〉
6人の第4回のショーの作品は、神戸のオート
クチュールのモデリストらしい個性的で、シル
エットの美しいいかにもKOBEらしい洋服でし
た。このような美しい作品を、いつまでも新鮮
に着こなして行くために〈ニシジマ〉は、最新
でハイな技術のクリーニングをいたします。いい
洋服にいいクリーニングでおしゃれな秋・冬を
…。



- 型くずれの防止
- 素材感の回復
- カルの作成
- お客さまのお好みに合せた仕上
- ファッションクリーニングの最新情報の提供

ROBE
ニシジマ

神戸市中央区三宮町2丁目10-7
ヒューストン101 ☎(078) 332-2440



本社 / 神戸市灘区記田町 1
☎(078) 851-2440

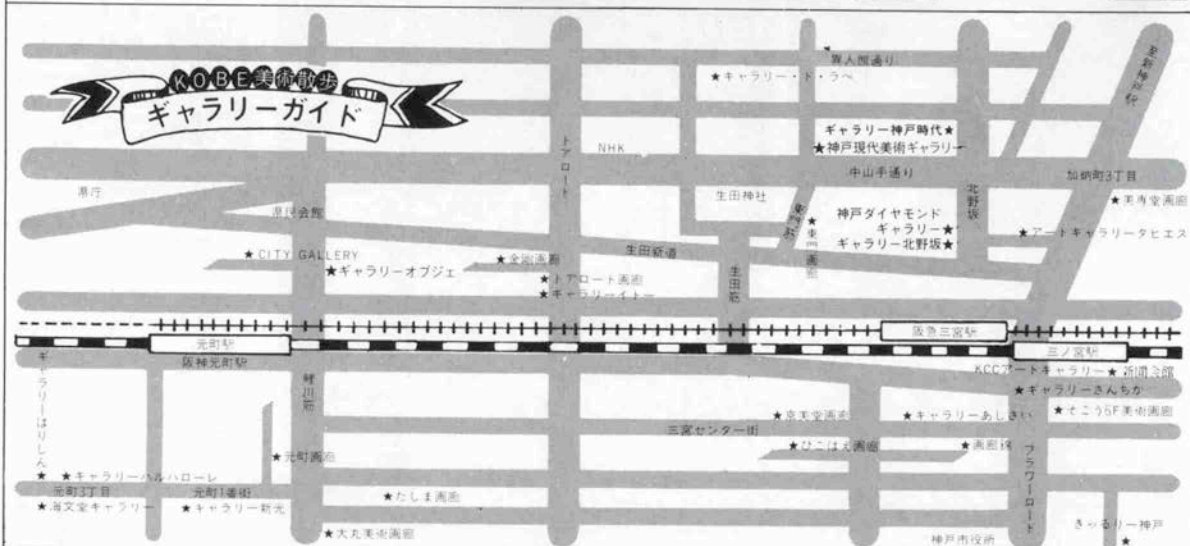
2人3脚で迎えた10年

そごうの美術部から独立しての2人3脚も10年の歳月を迎えた。新制作協会展を催した直後に、同協会の小礎良平氏が文化勲章を受賞、節目に花を添えた。1人で経営だと、仕入れに行けば販売が留守、東へ行けば西が留守、外へ行けば内が留守、とロスも多いが2人だと補完し合える。「1+1が2だけでなく、3にも4にをしていきたい」と語る名コンビである。



ギャラリー
ぎやるりー神戸
吉田 公彦さん
沢辺 由夫さん

GALLERY AND
PEOPLE 8



画廊 薬

9/9～4 第16回創作版画協会展
6～11 紅辰会日本画展
13～18 藤本保子手作り人形展
20～25 玉沢良雄絵と写真展

神戸市中央区三宮町1丁目
6-3 (パレックス東隣)
☎ (078) 391-4137 月曜休

画廊 錦

1～6 藤原勝伯書画展
8～13 第5回大銅会書作品展
大東文化大OB
15～20 神戸海星女子学院大学
写真展

神戸市中央区三宮町1丁目
5-30 三宮センター街
☎ (078) 331-1721-3水曜休

ギャラリー あじさい

9/9～4 菅原流人展
6～11 日本画5人展

神戸市中央区三宮町1丁目
8-1-305 さんプラザ3F
☎ (078) 331-1639-1067

SALON & GALLERY (北野坂) 神戸時代

常設展

神戸市中央区中山手通1丁目
23-10 モンシャートコトブキ
ビル1F ☎ (078) 242-3567
喫茶(昼)土日休・スナック(夜)日曜休

ジョイント ギャラリー

常設展

神戸市中央区三宮町1丁目
6-18 ジョイント3F
☎ (078) 331-2046

**FASHION
NOW**

'83 K.F.M. Fashion Show

ドラマティックに 自然よ蘇えれ！ 動物たちのカーニバル



ウールのワンピースと
コートの“北を守る
白い熊”

▶モデルスト／市野木江充子



人工皮革のソフリナを素材に左より
ミッキーマウスとミッキーマウスの子供、
ミニ・マウス

▶モデルスト／大里最世子



かつては友達だった——
空の青さよ 雲の白さよ
いっしょに遊んだこともある
小さな花たちよ 魚たちよ
君たちはみな
どこへ行ったの？
失なわれたものたちと
再会するために今
女は けものになった
美と夢と愛の
けものになった
歌え カーニバル！
踊れ カーニバル！
生命の炎 燃えつきるまで

〈新井満〉

この詩が今回のK.F.M.のフ
ァッションショーのテーマ
自然よ蘇えれ！ 動物たちの
カーニバル”を全て物語って
いる。第四回目を迎えたコウ
ベ ファッション モデルス
ト(K.F.M.)のショーは十月
二十一日、神戸ポートピアホ
テル偕楽の間で午後三時から
と午後六時半からのデイナー
ショーが催された。

六人のモデルストがこのテ
ーマから、それぞれ個性的に



▶エメラルド色の
シルクシャンタン
ロングドレスは“お
しゃれなおうむ”
モデルスト／藤本ハルミ



エレガンスのコーティング
コート“恋人たちI”
▶モデルスト／砂川松枝



シルクジャージの
ワンピースは“熱砂の黒豹”
▶モデルスト／山田富紗子



シルクのタフタのイブニングドレスに
シルクブロッカー口のコートを組ませた
“狼のエレジー”
▶モデルスト／大西節子

「森のコーラス」という優し
いテーマで、シンプルなデザ
インに、カットイングや縫製
の良さが光っていた。毛皮を
うまくあしらった、一層豪華な
雰囲気が出ていた。
パートIVは、(熱い国の動物
たち)と題したウインザーの
山田富紗子。アフリカが好き
で何度か訪れているが、その
影響もあつて豹やレオパ
ードが登場する。アンゴラやシ
ルクジャージの豹柄プリント
を使って野性味をだしていた。
パートVは、大丸前クチュ
ール・カセットの砂川松枝の
作品で(ケニアの午後)がテ

動物の世界をイメージした。
パートIは、(魔女国の動物
たち)をテーマに大里最世子
の作品。今年流行の人工皮革
ソフリナを使ったブルゾンや
パンツが楽しい。ミッキ
マウスやビーター・ラビット、
こもりなどユーモアたっぷ
りなアイデアが冴えた十五
点が紹介された。

パートIIはニットデザイナー
市野木江充子の作品で(動
物王国の兵士たち)がテーマ。
白熊、ライオン、ふくろう等
の動物を全てミリタリール
ックの勇ましい兵士に仕立てあ
げた。素材から編みあげるニ
ットの立体感が面白い。
パートIIIは、大丸神戸店ジ
パンシイサロンの大西節子。

動物の世界をイメージした。
パートIは、(魔女国の動物
たち)をテーマに大里最世子
の作品。今年流行の人工皮革
ソフリナを使ったブルゾンや
パンツが楽しい。ミッキ
マウスやビーター・ラビット、
こもりなどユーモアたっぷ
りなアイデアが冴えた十五
点が紹介された。



田崎俊作夫妻も列席 左は中内安子さん



左より田辺・川野夫妻を囲んでノコちゃん、柴田美保子さん



フィナーレで挨拶する藤本会長(中央)



森真珠社長を囲んでインターナショナルに



坂井時忠兵庫県知事と秘書課の皆さん



木下真珠の美人三姉妹も仲良くパチリ

「マ。エレガンスの服地を用いてコーティング素材のワイルドなデザインに挑戦した。パートⅥは、KFMの会長を務めるクチュール・マーガレットの藤本ハルミで「鳥たちの宴」がテーマ。今回は布尺にこだわらず、インドシルクやベルベツも用いた。フィナーレを飾った「火の鳥」は、真赤のモアレの翼と、真珠の仮面が圧巻だった。パートⅦは神戸の真珠会社とデザイナー達の競作で「蝶の谷」がテーマ。こんもり茂った大木をバックに七匹の華麗な蝶が舞い踊った。ディナーショーには、坂井時忠兵庫県知事や作家の田辺聖子、川野純夫妻、ラジオタレントの小山乃里子さんも駆けつけ、後援の田崎真珠、大月真珠、森真珠等各真珠会社社長夫妻らも交えて約三百名が集い大盛況となった。「作品がイキイキとして、また全体的に若返ったようで楽しかったわ。皆さん「遊び心」を大切にしておられるからでしょうね」とお聖さんの感想。ドラマティックだったと女性のみならず男性にも好評を博していた。来年のショーにむけて、今から待ち望まれそうだ。



瑠璃色揚げ羽の詩 田崎真珠



蝶の兵士 市野木江充子 VS 森真珠



黒い蝶 山田富紗子 VS 田崎真珠



胡蝶の舞 藤本ハルミ VS 金子真珠



光の蝶 砂川松枝 VS 木下真珠



踊子揚げ羽蝶 大里最世子 VS 大月真珠



春の蝶 大西節子 VS 山勝真珠